



さんさんさんだより

SAN SUN SAN

令和4年 5月

社会福祉法人東京児童協会 花房山目黒駅前保育園333

園長 岩本 恵子

〒141-0021 品川区上大崎3丁目1-1 MEGURO CENTRAL SQUARE 3階

TEL 03-6721-7331 FAX 03-6721-7332 <http://tokyojidokeyokai.com/meguro/>

新緑が美しい季節になりました。自然にたくさん触れながら、保育園の毎日を楽しめるよう、工夫し過ごしていきたいと考えております。



新入園の子どもたちも少しずつ、園の生活に慣れてきました。エントランスで、保護者の方々と離れづらく涙を流していても、水槽の魚を見ると、気持ちが入れ替わり、笑顔になる子もいます。室内や戸外でも、友だちや先生がいることがわかり、園の毎日を歩み始めました。玩具や、歌、リズムたいそう、絵本などで集中している姿、ニコッと笑顔がたくさん出て、とてもうれしく思います。

進級児も新しい環境で、新しい玩具や生活にうれしさ、期待感を持ち過ごしています。



1歳児は、0歳児の赤ちゃんたちを優しく触れたり、お兄さん、お姉さんになったことがわかっていきます。

2歳児は、隣のクラスに移動し、お集まりも上手になりました。3歳児は、幼児クラスになり、朝、自分で手を洗う、ロッカー内の支度をする、挨拶をする、シール帳にシールを貼る、戸外に出る際、バッヂをつけるなど生活スタイルが身についています。4歳児は3歳児が幼児クラスに入り、教えてあげる姿も…そして5歳児、年長になり、活動も多くなり張り切っています。

ひとり一人、様子を捉え、ご家庭と連携して、お子さまの育ちを見守っていききたいと思います。

～教育保育理念 大きなおうち～

法人では、「大きなおうち」という理念があります。おうち…くつろげる場所、自分を出せる場所、ホッとできる場所…ですよね。子どもたちが集まるおうちをイメージしています。

集団での生活の場ですので、ルールはありますが、そのルールを発達に応じて子どもたちに伝えながらも、ひとり一人の子どもが、今どうしたいのか？と気持ちに寄り添いながら、対話を大事にし、毎日の遊び、生活を大事に考え、過ごしています。

教育保育理念：大きなおうち

教育保育方針：生きる力

思いやり

夢

学びに向かう力

を育む



改めて、理念を念頭に、保育の環境を見つめ直し、子どもの発達を考えながらの教育保育を進めることができるようにしたいと思います。新型コロナウイルス対策で異年齢のかかわりが困難でしたが、対策を講じながらも、遊びが充実し、子どもが主体になり、考えたり、発見したり、想像したり、または創造できるよう、見守っていききたいと思います。



♡教育保育方針エピソード 思いやり、生きる力♡

①5歳児はグループ名を決める際、子どもたち同士で、気持ちをぶつけ合い、今度こうしたいという気持ちを出しながら折り合いをつけました。これからも仲間を大切にすることを、けんかもあるでしょう。そうし

た経験を踏み、社会で生きていく力の基礎を培うことにつながります。

②**青虫を公園で見つけ**、園で成長を見守っています。成長の変化、子どもたちに、どう映るのでしょうか…楽しみです。なかなか、動物の飼育ができないので、カブトムシの幼虫や、青虫の成長を観察していきます。また、**園の水槽では、小さな赤ちゃん**が生まれました。4月当初、1センチほどでしたが、現在、2センチ弱に育っています。岩に隠れており、なかなか、見れるチャンスが少ないのですが、子どもたちと感動をとものにしたいです。

子どもたちのワクワク感が増えるようにと、考察を進めていきます。

～上大崎特別養護老人ホーム(特養)にて～

初年度より、品川区立上大崎特別養護老人ホームさんとのかかわりを持っていますが、新型コロナウイルス対策のため、高齢者の方々と交流がもつことができかねておりますが、特養敷地内の芝生で遊ぶことで、子どもたちの声で元気をもらっていると、感想をいただいております。新たな取り組みができないかと検討をしておりますが、引き続き、プランターも設置させていただき、現在、5歳児が植えたじゃがいもを育成中です。5月には、**夏野菜の苗植え**も行い、皆で水をあげ、野菜の生育を見守っていきたいと思います。都会で畑の活動ができませんが、土に触れること、植えて育てていくこと、命の大切さ、人々への感謝の気持ちを培うことにつなげていきたいと思ひます。



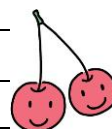
～教育保育テーマ「Love & Peace」～

子どもたちの育ちにつなげていきたいと、毎年、テーマを決めています。初年度、設立コンセプトにある「太陽」、2年目「世界」、3年目「わ」、4年目「カラー」とし、子どもたちに楽しみながら理念方針に沿い、様々な力のはぐくみとして活動を行ってきました。昨年のカラーでは、色がたくさんあり、混ざることの意味を絵具や絵本で実体験しながら、色を人に置き換え、違いがあってよいこと、たくさんの方が混ざり、新しい発見があることを学びました。今年「Love & Peace」。今、世界で起きている戦争について、向き合い、私たちができることは何か、子どもたちなりに考え、未来に生きる子どもたちに「平和」「思いやり」「愛」について取り組んでいきたいと思ひます。



～5月の予定～ *異文化、運動プログラムの日程は後日お知らせいたします。

9日(月)	身体測定(0歳児)
10日(火)	身体測定(1歳児)
11日(水)	身体測定(3歳児) スポーツプロジェクト 走り方(5歳児)@三田公園
12日(木)	0歳児健診・身体測定(2歳児) 青空ランチ(幼児)*詳細は別途お知らせいたします
13日(金)・16日(月)	身体測定(4歳・5歳児)
18日(水)	避難訓練
19日(木)	誕生会(全園児)
27日(金)	杉アート(5歳児)
28日(土)	親子交流会@zoom*詳細は別途お知らせいたします



ご入園・転園	
(5月1日)	
1歳児	入園1名
(18名)	
5歳児	転園1名
入園1名	
(23名)	
全園児104名です。	

GW 後半、お体に気を付けて、お過ごしください。ご家族に発熱等ございましたら、園あてご連絡ください。



保育のページ



5月号から保育のページでは、先月の様子と今月の保育目標を載せていきますので、ぜひご覧ください。
※写真は園だよりでは掲載しないようにいたします。



まひる

初めての保育園生活が始まり、あっという間に1か月が経ちました。最初は保護者の方と離れることに、涙する姿もありましたが、今では保育者や環境にも慣れ、子どもたちの笑顔が増えています。

保育者との触れ合い遊びが大好きで、『いっほんばしこちょこちょ』や『いないいないばあ』等を楽しんでいます。「きゃきゃっ」と声を出して喜び、「あー」「うー」と喃語を発しながら、“もう一回”をアピールしています。

天気の良い日には、バギーに座って外周散歩に出かけています。心地よい風を感じながら、外気浴をしたり、草花や車など、周りの景色に反応して指差しをしたり、手を伸ばして楽しんでいます。

今月も、一人ひとりの生活リズムを大切にしながら、発達に合わせた様々な遊びを楽しんでいきたいと思えます。(あい)

<今月の目標>

- ◇生理的欲求を優しく受け止め、一人ひとりの生活リズムで心地よく過ごせるようにする
- ◇安心できる大人と触れ合い、身近な物に興味を示す



うさぎ

新年度が始まり、少しずつ新しい環境やの生活に慣れてきた子どもたち。最近ではアリやダンゴムシ等、春の虫や、花に興味津々な様子が見られ戸外へ出かけると「あり、いる?」「どこかな?」「おはなだ」と保育者や友だちと自然を見つけ、触れる事を楽しむ姿が見られるようになりました。

また、室内ではマットや大きなソフトブロックを使って身体を動かす遊び、ままごと、ブロック遊び等自分の好きな遊びを見つけて夢中で遊ぶ姿が見られるようになりました。ソフトブロックを出すとバスに見立て“バスにのって”の歌に合わせてながら身体を揺らしたり「ごーごー!」と笑顔を浮かべています。今後も室内遊びや戸外遊びを通して好きな遊びを一緒に探していきながら、楽しく過ごしていきたいと思えます。(畠山)

<今月の目標>

- ◇食べる、眠るなどの基本的な生活が安心して出来るようにする。
- ◆保育士等と一緒に好きな遊びを見つけて遊ぶ。



ひよこ

ひよこ組に進級し、新しい玩具に興味を持つ姿が見られ、改めて玩具の使い方や片付け方を学びました。室内では、ままごとやブロック、型はめパズル他、机上遊びなどをコーナーごとに楽しむ姿や、また巧技台やソフトブロックなど組み合わせて身体を動かせるよう取り組んでいます。

散歩では、歩いている時に、周りの景色を見て「ヘリコプターだ」「桜あったよ」「お花あった」「ちょうちよいた」と春を感じながらたくさんの散歩を楽しみました。また、友だちと手を繋ぎ、間をあけないように歩くこと、壁などに沿って歩くこと、列をはみ出さずに前を歩く友だちについて行くことなど、簡単な交通ルールを少しずつ意識出来るように伝えている中で、少しずつ子どもたちの中からも「壁(はじっこ)行って」「〇〇ちゃんの後ろ」「待て待て～」など声が上がり始めています。

今月も天気の良い日には、戸外活動を行い、簡単な交通ルールを意識して散歩に出かけ、たくさん身体を動かしていきたいと思えます。制作などを出来る機会も増やしていく予定です。(鈴木)

<今月の目標>

- ◇連休明けの生活リズムを正しく整え、保育者や環境に慣れる
- ◆保育者に援助してもらいながら、身の回りのことを自分で行おうとする



新年度が始まって一カ月が過ぎ、はな組に加わった4人の新しい友だちや、幼児室で一緒に過ごすほし組つき組の年上児とも関わる機会が増え、初めは保育者と一緒に遊びながら過ごしていましたが、少しずつ子どもたち同士で「一緒に遊ぼうよ」「お名前、教えてくれる?」とコミュニケーションを取りながら遊びを楽しめるようになりました。また、異文化交流や運動プログラムなどの初めての活動にも積極的に参加し、「次は何するんだろうね」と期待でいっぱい表情があります。今後も、安心出来る環境で子ども達のがのびのびと過ごせるように見守っていきます。

また、幼児室には楽しい玩具が溢れ、子ども達も登園後、朝の支度を済ませると「ブロックやりたーい!」「今日はおままごとでハンバーガー作ろ!」と自分の好きな遊びを選択して遊んでいます。しかし、使ったクレヨンやブロックはそのまま、自分の使いたい玩具のコーナーを転々としている姿もまだまだ見られます。保育者からは、遊んだおもちゃを片付けてから、次の遊びを見つける事を繰り返し伝え、みんなで過ごす幼児室だからこそ、改めて決まりやルールの部分を丁寧に伝えてきます。(濱野)

<今月の目標>

- ◇安心出来る環境の中で、自分の気持ちを表現できるようにする。
- ❖遊んだ玩具を自ら気付いて片付ける。
- ❖室内のルールや決まりを知る。



ほし組に進級し、自分の身の回りのことは勿論、幼児クラスに年下児が来たことで困っている子がいたら「大丈夫?」と手伝う姿が見られるようになりました。“色々な手伝いをしたい”という子ども達の気持ちがあったので、グループを作り、毎日順番に代わって簡単な手伝いをすることにしました。初めてのグループ活動です。まず始めにグループの名前を決めなくてはなりません。好きな果物というテーマがある中で、グループ内で討論をしました。子どもたちだけの話し合いは初めてだったので、自分の意見が通らない事、相手の意見を受け入れる事等の今まで経験したことのない気持ちの葛藤が見られました。保育者が仲裁に入りながら、「どうしたら全員が納得した結果になるのか」何度も話し合いをしました。決まった後は、みんなの前で声を揃えて「〇〇グループになりました」と、全員が笑顔で発表することが出来ました。

他にも、戸外ではテントウムシや沢山の植物を見て「なんていうなまえなんだろう?」と、疑問を持ち図鑑を見て調べる姿もあります。植物や生き物、様々な所で物知り博士も出てきました。

これからも自分の気持ちを聞いてもらったり、相手の話を聞き入れたりする経験が出来るような機会を作り、子どもたちの心が育まれるように見守っていきます。(杉村)

<今月の目標>

- ◇安心感を持って生活する中で、自分の気持ちを友だちや保育者等に表現できるようにする。
- ❖自分の思いを言葉で表現し、友だちとの関わりを楽しむ。



毎日過ごしやすく春らしい季節となった先月は、自然散策をたくさん楽しみました。虫探しでは、以前は虫が苦手だった子も、周りの友だちが意欲的に触れている様子を見て、自分の手の平に乗せて友だちと見せ合い「かわいいね」と生き物への愛情も芽生えてきた様子がありました。じゃがいもの苗の水やり等にも積極的に取り組み、じっくり観察して「前より大きくなってね」「ここからもっと大きくなるのかな」と期待を膨らませながら図鑑を眺めたりしています。今月は夏野菜を植える活動もあるため、引き続き自然物への興味や関心を広げていきたいと思えます。

テキストを用いたワンルーフゼミや、杉アートなど年長児の特別活動もはじまり「つき組さんだから!」と何事にも張り切って取り組んでいます。ワンルーフゼミでは答えに悩み「難しい」「間違えちゃった」と葛藤していることもありますが、新しいことを経験していく中で学びに向かう力を育てていきたいと思えます。また、アートの時間やスポーツプロジェクトを通して色彩感覚を養い表現を楽しむ事や、様々なスポーツの楽しさを共有していきたいと思えます。(堀之内)

<今月の目標>

- ◇生活リズムを整え、感染予防をし、健康を保って過ごせるようにする。
- ❖日常生活に必要な挨拶を丁寧に行う。
- ❖自分の気持ちを言葉で相手に伝えながら様々な活動を楽しむ。

ほけんだより5月

今月の保健目標： 正しい生活習慣を身につける

新年度が始まり 1 ヶ月が経ち、大人も子どもも疲れが出やすい時期です。今月は早寝早起き、体の仕組みなどの話を通じて体調管理などについて知る機会としたいと思います。引き続き、ご家庭でも毎朝の体調の確認をお願いいたします。



～手洗いについて～

新年度に入り、改めて幼児クラスに「手洗い」について話をしました。

朝、登園したらまず手洗いするのはなぜ？という点から、手洗いの意味、手洗いの具体的な方法を実演し、ひとり一人、実際に適切な方法だったか、確認をしました。引き続き感染予防に努めていきたいと思えます。

～マスクについて～



昨年秋以降、幼児クラスの子もたちのマスク着用が定着してきました。マスクの使用が濃厚接触者としての判定につながらない目安になっておりますが、これからのシーズン、戸外活動等で息苦しいと感じるときは外すようにいたします。園内では、無理強いをせず、ひとりひとり体調を捉え、食事、午睡時以外は着用をします。ご不明な点がありましたらご相談ください。

毎日、**取り換え用のマスクを複数枚ご用意ください。**



～生活リズムは整っていますか？～

- ① 朝ぱっと目が覚めることができますか？
- ② 朝ごはんは毎日おいしく食べられていますか？
- ③ 朝うんちは出ていますか？
- ④ 外で元気に遊んでいますか？
- ⑤ テレビやゲームの視聴時間等は適切ですか？
- ⑥ 夜更かししていませんか？
- ⑦ 毎日お風呂に入っていますか？

～4月の感染症～
アタマジラミ（疑いを含む） 8名

暑さ指数を確認し予定活動
可能か判断していきます

～虫刺されについて～

気温が高まるとともに、虫刺されも多くなります。保育園では以下のとおり進めてまいります。

① 戸外活動の前に…

- ・ 虫よけスプレーを行う
「スキンベープミスト」を使用します。
- ・ 戸外活動場所に、ベープ数か所設置。



② 虫に刺されてしまったら…

- ・ 流水で皮膚を清潔にする
(基本的には軟膏は塗布いたしません、状況に合わせ、「ベビームヒ」を塗布)

昨年度、上記の実施について、ご家庭からのミスト等使用の同意書をいただきましたが、今年度、配布はいたしません。ご質問、ご不明な点は、ご連絡ください。



☆お願い☆

虫よけシール（パッチ）の使用を誤飲防止等のためご遠慮いただきたくお願いいたします。

薄手の長袖、長スポンの着用などご検討ください。

とびひにならないようご家庭を連携を取りながら、肌のトラブルに留意いたしましょう。

先月は、生育・健康履歴（予防接種記録）の追記にご協力ありがとうございました。

食育だより

先月の食育の様子

みそ作り



～みそ作り（つき組）～

「今年はどんな味のお味噌ができるかな?」「みんなでおいしくなあれって言いながら作ろう!」と関心を持って取り組んでいる姿がとても印象的でした。

テーマ野菜の話



郷土食の話



5月献立について

今月のテーマ野菜は『筍とアスパラガス』! 春の季節の食材を使用しています。🍵🍷
この他には”春キャベツ”“新じゃがいも”“新玉ねぎ”などもあります。旬の食材は、食材が柔らかく、旨味や香りが強いいため、少ない調味料で食材を活かした料理をすることができます。

また、おなかの調子を整える、疲労回復、美肌などの効果を持った栄養素を含んだ野菜が多く出てきます。5月の献立では旬のアスパラガスと相性抜群のベーコンとを組み合わせ、子どもたちの好きなバター醤油で味付けをした『アスパラガスとベーコンのスパゲッティー』をテーマ野菜の日に取り入れました。

野菜の日では、栄養士が豆腐屋で見かけた『豆腐の唐揚げ』をヒントに、高野豆腐を使用した『高野豆腐の唐揚げ』を取り入れました。この献立は初めて取り入れるため、子どもたちの反応が楽しみです。

《春野菜の効能》

アスパラガス：疲労回復・美肌効果 🍷🍷 たけのこ：おなかの調子を整える・疲労回復 🍁🍁

子ども・保護者からの声

今月より子ども・保護者の方に園での日常の献立についてたくさんの意見を頂きましたので、一部にはなりますが紹介したいと思います。

《園で楽しみにしている献立》

- ・カレー ・誕生会メニュー ・スパゲッティー ・チーズおかかおにぎり ・鮭の塩焼き
- ・ピーマンとじゃこの金平 ・うどん ・炊き込みごはん ・アップルUFO など

《ご家庭で園の食育について話したこと》

- ・「保育園ごっこ」をするとき、これから食べるものを指して説明してくれます。何からできている料理なのか興味を持っていて、とても良い事だと思いました。
 - ・食育で実際に野菜に触れたりしているので、スーパーでも名前やミニ知識を披露してくれます。
- 今後も皆さまからの声を大切に、日常の献立に活かしていきたいので気軽にお声かけください。